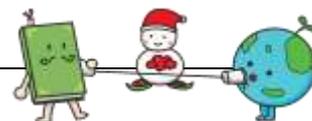


## 【社会】



<学習内容> 「日本の歴史」教科書「歴史編」

- ◆ 「<sup>きぞく</sup>貴族のくらし」（教科書 38～41 ページ）をもとに、平安時代の様子について、取組シートやノートにまとめよう。

ことば（教科書 P39）

- (1) 平安時代は、**日本風の文化**が貴族のくらしの中から生まれました。教科書 38～39 ページを参考に、下の（ ）に言葉を入れて文化についてまとめてみよう。

- ・ 貴族は、琴、琵琶、（ ）などをたしなみ、<sup>いご</sup>囲碁や<sup>すごろく</sup>双六で遊び、男性は（ ）や乗馬もしました。
- ・ 漢字からできた（ ）を使うことで自分の気持ちなどを細かく表現できるようになり、多くの文学作品が生まれました。
- ・ <sup>むらさきしきぶ</sup>紫式部が書いた（ ）や<sup>せいしょうなごん</sup>清少納言が書いた（ ）は今でもたくさんの人に親しまれています。
- ・ 貴族の生活ぶりをえがいた（ ）からは、きらびやかな貴族のくらしが読み取れます。

- (2) 教科書 38～39 ページを参考に「なぜ、日本風の文化（国風文化）が生まれたのか」を考えて、取組シートやノートに書いてみよう。

ことば（教科書 P40）

- (3) **年中行事**の中には、今も続いている行事があります。教科書 40 ページを参考に、今も続いている行事を 2 つ書いてみよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・ 貴族のくらしの中から生まれた日本風の文化（国風文化）は、現代につながるものがたくさんあります。かな文字がどの漢字から生まれたのか調べたり、貴族の遊びと今の遊びを比較したりしてみると、歴史を学ぶ楽しさを味わうことができます。